

平成30年度

第3回千葉市本庁舎整備検討委員会

当日配付資料

V E 提案の採否検討について

1 採否検討の基本的な考え方

- (1) 建物の品質・性能が要求水準と同等以上である提案は、積極的に採用する。
- (2) イニシャルコストが削減されても要求水準上必要とされる建物の品質・性能が損なわれる提案（単純なコストダウンと考えられる提案）は、採用しない。
- (3) 新庁舎整備における本市の意思決定に深くかかわる部分についての提案は、採用しない。（V E 提案要領参照）
- (4) 別途工事化する提案は、V E 提案として取り扱わない。

2 建物の品質・性能について

V E 提案の採否の検討に当たっては、V E 提案実施要領で示した「柔軟性・効率性」、「利便性・機能性」、「業務継続性」、「省エネ性」、「保全性・メンテナンス性」に加えて、基本設計図書のパースに示されたイメージを「意匠性」とした合計 6 つを建物の品質・性能とする。

「建物の品質・性能」と「基本方針・基本設計コンセプト」の対応

建物の品質・性能	基本方針・基本設計コンセプト
柔軟性・効率性	将来の人口構成や社会ニーズの変化に対応できる庁舎
利便性・機能性	市民や事業者にとって使いやすく、利便性や機能性に優れた庁舎 優れたセキュリティを持ち、安全に業務遂行できる庁舎
業務継続性	地震をはじめ、災害に強い構造を備えた庁舎 非常時の業務継続機能を備えた庁舎
省エネ性	環境にも配慮した庁舎
保全性・メンテナンス性	長期間にわたり効率的に使い続けることができる庁舎

3 事務局採否案の概要

		提案者 1	提案者 2
提案状況	提案数	59	59
	イニシャルコスト削減額	39 億円	66 億円
検討結果	採用数	30 (約 5 割)	27 (約 4.5 割)
	部分採用数	2	1
		提案番号 1、 提案番号 16-1	提案番号 19
	イニシャルコスト削減額	23 億円 (約 6 割)	42 億円 (約 6.5 割)
	不採用数	29	32

＜参考＞ VE 提案実施要領（抜粋）

4 VE 提案の範囲

VE 提案の範囲は以下の通りとする。

（１） 原則

提案による建物の品質・性能（柔軟性・効率性、利便性・機能性、業務継続性、省エネ性、保全性・メンテナンス性等）が、本件入札において発注者が公表した要求水準書、基本設計図書及び入札説明書等に関する質問への回答書（当該回答書のうち、要求水準書及び基本設計図書に関するものに限る。以下、これらを総称して「要求水準書等」という。）に示された建物の品質・性能と同等以上であると市が判断する場合に限り、要求水準を満たす範囲で要求水準書等に示された建物の品質・性能を改善する提案を認めることとする。

（２） 変更を認めない提案

ア 基本設計図書に示す工期（以下「工期」という。）が延びるもの。

イ 臨港プロムナード（千葉港黒砂台線）に面して低層棟を配置し、みなと公園に面して高層棟を配置する建物形状を変更するもの。

ウ 以下に示す階層構成を変更するもの。

（ア）来庁者利用が多い機能や周辺エリアのまちづくりへの寄与が期待できる２層吹抜けの市民ヴォイド、市民センター、食堂、売店を１、２階に配置する。

（イ）市長室、総務局及び議会機能を近接配置する。また、窓口への来庁者数が多く、業務関連性の高い「都市局」と「建設局」を近接配置する。

（ウ）市の総合防災拠点としての役割を発揮するため、浸水深以上の階に市長室等と危機管理機能を近接配置する。また、災害対応（復旧業務等）の特性に配慮し、都市局と建設局を下層部に配置する。

（エ）議会機能の独立性に配慮し、行政機能との区分を明確化して配置する。また、議会傍聴者・来庁者の利便性に配慮し、低層棟の上層部に配置する。

エ 免震層の位置を基礎免震から変更するもの。

オ 周辺地域、既存庁舎及び竣工後の新庁舎に対して工事中の安全性が低下すると考えられるものや、工事中の騒音、振動などが増加すると考えられるもの。

カ 環境負荷が増大すると考えられるもの。

キ 外観パース及び内観パースに示すイメージ及び基本設計コンセプトを損なうもの。

主なV E 提案の採否について

	提案者 1						提案者 2					
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
構造	1	工種：躯体工事 他 部位：構造架構、高層棟内外装他 RC外殻フレームのハイブリッド架構によるインシャルコストの縮減と執務室有効面積の増大	○	柔軟性・効率性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす 【部分採用】 ○No1の提案の内以下は採用しない。 ・南西面アルミサッシの深い抱き（凹形状）の中止 ・遮光アルミフィンの中止 ・簡易エアフロー方式の採用 ・窓下の造作棚の中止	450	提案の一部を採用	1	工種：建築工事 部位：建物全体 【構造フレームのRC化】 RC化によるプラン自由度及び居住性の向上。	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性及び業務継続性が要求水準を満たす	1, 973	
	2	工種：躯体工事、設備工事 部位：執務室床スラブ、天井 執務室床版の「合成スラブ化」と「設備サービス方向変更」に伴うインシャルコストの削減と間仕切対応室（局長室・会議室）の空調方式の合理化によるレイアウト自由度の増大	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性及び保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	500		2	工種：建築工事 部位：低層棟X4～X10間 【構造フレームのRC化】 RC化に加え低層棟の柱スパンを7200mmから10800mmに変更し、平面プランの自由度を向上。（S造でも採用可）	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性が要求水準を満たす	53	
	4	工種：土工事、躯体工事 部位：基礎、地下水槽 基礎のマットスラブ化による根入れ深さ低減に伴うインシャルコスト及び工期の縮減	○	業務継続性、省エネ性が要求水準を満たす	80		8	工種：建築工事 部位：建物全体 杭種の変更 【地下構造部材の見直し】 杭頭を剛接合から半剛接合に変更することで応力を低減し、鋼管巻きを中止することで、コストの合理化と杭の安全性を向上させる。	○	業務継続性が要求水準を満たす	180	
	26	工種：構造 部位：液状化対策および杭基礎 液状化対策に格子状深層混合処理工法を採用し、杭及び山留のインシャルコストを縮減	○	業務継続性が要求水準を満たす	37		9	工種：建築工事 部位：建物全体基礎形式の変更 【地下構造部材の見直し】埋め戻し箇所をマットスラブに変更し、根切り底を浅くすることで、山留・土工事を削減しコスト低減と工期短縮を図る。	○	業務継続性、省エネ性が要求水準を満たす	140	
	27	工種：構造 部位：1階梁 1階梁を鉄骨梁とし柱梁仕口部を当社保有技術である「CFT仕口柱脚」とすることで、躯体インシャルコストを削減	○	業務継続性が要求水準を満たす（番号 1 に伴い採用）	89		10	工種：建築工事 部位：免震装置の単純化 【地下構造部材の見直し】 免震装置を6種類から2種類へ減らし、耐震安全性能を確保しながらコスト低減と施工を合理化	○	業務継続性が要求水準を満たす	120	
	7	工種：躯体工事、外部仕上工事、内部仕上工事 部位：1階、3～10階 階高さ 階高の縮減による建物高さ縮減に伴うインシャル及びランニングコストの縮減	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない	16		14	工種：建築工事、電気設備工事 部位：高層棟3～10F（執務室他） フルプレキャスト床版をQLデッキ＋システム天井に変更し、間仕切壁のフレキシビリティを向上。	○	業務継続性、利便性・機能性、柔軟性・効率性が要求水準を満たす	715	

主なV E 提案の採否について

	提案者 1						提案者 2					
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
	34	工種：構造 部位：鉄骨製作工場の選定 鉄骨製作工場の選択を多様化し、鉄骨製作単価を低減することで、躯体のインシャルコストを削減	×	業務継続性が要求水準を満たさない	23		-	-	-	-	-	
	35	工種：構造 部位：地上階のコンクリート材料 地上階のコンクリートに軽量コンクリートを採用することで、躯体のインシャルコストを縮減	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	23		-	-	-	-	-	
意匠 (内装)	11	工種：内部建具工事 部位：高層棟1-10階段室1.2間仕切壁 高層棟コア周り耐火ガラスの見直しに伴うインシャルコストの縮減	○	利便性・機能性及び業務継続性が要求水準を満たす	3		11	工種：建築工事 部位：高層棟Xb-Xc間 【マルチゾーンの見直し】 マルチゾーンの天井ルーバーをシステムグリッド天井に変更することで将来の間仕切変更対応を容易にする。	○	柔軟性・効率性が要求水準を満たす	200	
	12-1	工種：内部仕上工事 部位：廊下、マルチゾーン、外壁際下り天井 アルミルーバー天井の見直しに伴うインシャルコストの削減及び安全性の向上 ※本VE 提案 12-1が採択された場合には、VE番号12-2は、採択することができません。	○	意匠性、業務継続性が要求水準を満たす	136		17	工種：建築工事 部位：各階執務ゾーン スチールパーティション+不燃木貼を木目調ダイノックシート貼とし安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	80	
	16-1	工種：内部仕上工事 部位：内部不燃木仕上 不燃木材の仕様変更に伴うインシャルコストの削減とメンテナンスの容易化（木調塩ビシート貼り） ※本VE 提案16-1が採択された場合には、VE番号16-2は、採択することができません。	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす 【部分採用】各階執務ゾーン、マルチゾーン及び窓口ゾーンに限り採用	70	左記の一部を採用（範囲限定）	18	工種：建築工事 部位：高層棟Xb-Xc間 地産材使用のカウンターを木目調ダイノックシート貼カウンターとすることで、安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	23	
	17	工種：内部仕上工事 部位：天井不燃木ルーバー 不燃木材の仕様変更に伴うインシャルコストの削減とメンテナンスの容易化（アルミルーバー木調フィルム貼り）	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす	187		19	工種：建築工事 部位：各所内部仕上 不燃木パネルと不燃木ルーバーをアルミパネル及びアルミルーバー+木目調ダイノックシート貼とすることで安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす 【部分採用】壁は各階執務ゾーン、マルチゾーン及び窓口ゾーンに限り採用 天井は提案内容で採用	396	左記の一部を採用（範囲限定）

主なV E提案の採否について

	提案者 1						提案者 2					
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
	-	-	-	-	-		27	工種：建築工事 部位：1～10階 階段室耐火ガラス、 建具 階段室を耐火ガラス建具から防火防 煙シャッターに変更することで空間 の開放性を向上。 ※番号3と一部重複	○	利便性・機能性、業務継続性が 要求水準を満たす	61	
	-	-	-	-	-		35	工種：建築工事 部位：各階MWC、WWC、HWC巾木 各階トイレのSUS巾木 をソフト巾木 に変更し、壁デザインをシンプル 化。	×	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たさない	11	
意匠 (外装)	13	工種：外部仕上工事 部位：壁面緑化システム 壁面緑化システムの合理化に伴うイ ンシャルコストの縮減及び安全性の 確保	○	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たす	70		5	工種：建築工事、空調設備工事 部位：高層棟建物全体 【環境性能の向上】 高層棟横連窓及びフルハイトサッシ 高さの削減により空調負荷を低減。	○	意匠性、利便性・機能性、省エ ネ性が要求水準を満たす	7	
	15-1	工種：外部仕上工事 部位：低層棟アルミフィン 木調アルミフィンの固定方法の合理 化に伴うインシャルコストの縮減とメンテナ ンスの容易化 ※本VE 提案15-1が採択された場合 には、VE番号15-2は、採択すること ができません。	○	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たす	7		24	工種：建築工事 部位：外装開口部 既存庁舎側の開口部で延焼ラインに かかっている箇所の窓開口を中止 し、清掃手間を軽減。 (機能上必要がない箇所の窓開口を 中止)	×	機能性・利便性及び意匠性が要 求水準を満たさない	46	
	18	工種：外部仕上工事 部位：軒天上天然木ルーバー 天然木材の仕様変更に伴うインシャルコスト の削減とメンテナンスの容易化	○	保全性・メンテナンス性、意匠 性が要求水準を満たす	41		34	工種：建築工事 部位：北西面3～11F PC版 PC版上部水切りFBを水切り 目地に変 更し部材数を削減、施工性向上	×	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たさない	10	
	21	工種：外部仕上工事、外部建具工事 部位：高層棟R階外装建具 高層棟11階アルミサッシ中止に伴う インシャルコストの削減	○	保全性・メンテナンス性、意匠 性が要求水準を満たす	51		37	工種：建築工事 部位：壁面緑化手摺 SUS316をSUS304又は溶融亜鉛めっき リン酸処理に変更し、コストを低 減。	×	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たさない	44	
	10	工種：外部仕上り工事、建具工事 部位：高層棟北東面外装、建具 高層棟3～10階開口部のユニット サッシによる標準化に伴うインシャルコスト の削減	×	保全性・メンテナンス性及び業 務継続性が要求水準を満たさな い	50		38	工種：建築工事 部位：1, 2階部外部天井ルーバー 1, 2階部外部天井ルーバー部の防鳥 ネットを中止し、メンテナンス性を 向上。	×	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たさない	30	

主なV E 提案の採否について

	提案者 1						提案者 2					
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
	23	工種：外部仕上工事、外部建具工事 部位：低層棟 議場カーテンウォール 低層棟議場カーテンウォールの仕様変更に伴うインシャルコストの縮減と環境性能の向上	×	利便性・機能性、意匠性が要求水準を満たしていない	23		56	工種：建築工事 部位：7階屋上テラス ウッドデッキをスタンプコンクリートに変更し耐久性を向上。（長寿命化）	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	6	
	24	工種：外部仕上工事、金属工事 部位：手摺、外部下地金物 外部金物の溶融亜鉛部分のリン酸処理中止に伴うインシャルコストの縮減	×	意匠性が要求水準を満たさない	13		-	-	-	-	-	
空調	47-1	工種：空調設備工事 部位：空調設備 中央熱源空調の個別熱源化及びメーカー限定品の汎用品化による省エネ運用性向上とインシャルコストの削減（天井カセット型主体、室外機屋上設置） ※VE番号05-1が採択された場合には、本VE 提案 47-1は、05-1に含まれているので、採択する必要はありません。 ※VE番号05-1が採択されず、かつ本VE提案 47-1が採択された場合には、VE番号 47-2は、採択することができません。	○	保全性・メンテナンス性が要求水準書を満たす	157		7	工種：空調設備工事 部位：空調設備、自動制御設備 【環境性能の向上】 南西側の一部個室の空調設備機器について、熱回収による省エネルギー効果とインシャルコスト低減のため、ウォールスルーユニットからPAC方式（冷暖フリー型）に変更。	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	31	
	48	工種：空調設備工事 部位：空調設備 厨房換気の外気処理用パッケージ型空調機中止による省エネルギー化とインシャルコストの削減	○	省エネ性が要求水準書を満たす	14		46	工種：空調設備工事 部位：熱源設備、空調設備、自動制御設備 ファンコイルユニット（FCU）・ヒートポンプ付きファンコイルユニット（HPFCU）をPAC方式へ変更し、同等の個別制御性を維持しつつ水損事故リスクを低減。 ※同時採用不可関連番号47	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	42	
	5-1	空調設備システムの見直しに伴うインシャル及びランニングコストの削減（天井カセット型主体、設備バルコニー設置） ※本VE提案05-1が採択された場合には、VE番号05-2は、採択することができません。	×	番号47-1を採用する	150		50	工種：空調設備工事 部位：空調設備 1階イベントスペース等の冷温水＋空気式床放射冷暖房システムを「鋼製床式」から「コンクリート埋設式」に変更しコストを合理化。 ※同時採用不可関連番号48	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	12	

主なV E 提案の採否について

	提案者 1						提案者 2					
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
	5-2	空調設備システムの見直しに伴うインシヤル及びランニングコストの縮減（天井隠ぺい型主体、設備バルコニー設置） ※本VE提案05-2が採択された場合には、VE番号05-1は、採択することができません。	×	番号47-1を採用する	150		3	工種：建築工事、電気設備工事、空調設備工事 部位：建物全体 【全館避難安全検証法の採用】 全館避難安全検証法の採用により機械排煙と防煙区画を中止し、執務室の開放性向上。	×	柔軟性・効率性が要求水準を満たさない	59	
	22	工種：外部仕上工事、外部建具工事 部位：高層棟階段室上部トップライト 高層棟R 階トップライト仕様変更に伴うインシヤルコストの縮減と環境性能の向上	×	省エネ性が要求水準を満たさない	3		4	工種：建築工事、電気設備工事、空調設備工事 部位：建物全体、3～7階 【全館避難安全検証法の採用】 ルートCの採用をふまえ排煙ダクトを中止、コアンダ空調+ボイドスラブとし階高を削減。 ※同時採用不可関連番号12, 32	×	番号32を採用する	869	
	47-2	中央熱源空調の個別熱源化及びメーカー限定品の汎用品化による省エネ運用性向上とインシヤルコストの縮減（天井隠ぺい型主体、室外機屋上設置） ※VE番号05-2が採択された場合には、本VE提案47-2は、05-2に含まれているので、採択する必要はありません。※VE番号05-2が採択されず、かつ本VE提案47-2が採択された場合には、VE番号47-1は、採択することができません。	×	番号47-1を採用する	157		29	工種：建築工事 部位：4F以上床断熱材 床吹出空調範囲の断熱材の中止。（3階部分は除く）	×	省エネ性が要求水準を満たさない	31	
	-	-	-	-	-		44	工種：空調設備工事 部位：自動制御設備 自然換気システムを中止し室内の塩害を抑制。	×	省エネ性が要求水準を満たさない	2	
	-	-	-	-	-		45	工種：空調設備工事 部位：ダクト設備、自動制御設備 ナイトパージ制御を中止し室内の塩害を抑制。	×	省エネ性が要求水準を満たさない	22	
給水	45	工種：衛生設備工事 部位：消火設備 放水型スプリンクラーの設置範囲を縮小することによるインシヤルコストの削減	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	45		52	工種：給排水設備工事 部位：消火設備 1階イベントスペース・5階本会議場の天井高を10m未満として放水型スプリンクラー設備を一般湿式スプリンクラー設備に変更しコストを合理化。	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	67	

主なV E 提案の採否について

	提案者 1						提案者 2					
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
電気	43-2	工種：電気設備 部位：執務室照明 照明器具種類と台数の見直しによる インシャルコストの縮減 ※本VE 提案43-2が採択された場合 には、VE番号43-1は、採択することが できません。	○	利便性・機能性、保全性・メン テナンス性が要求水準を満たす	47		39	工種：電気設備工事 部位：配線仕様 使用ケーブルをエコケーブルから一 般ケーブルへ変更し、施工性を向 上。	×	省エネ性が要求水準を満たさな い	7	
	6	工種：躯体工事、外部仕上工事、内 部仕上工事、電気設備工事空調換気 設備工事 部位：2階、11階、R階 設備機器の外部化による建物高さ縮 減に伴うインシャル及びランニングコストの削減	×	業務継続性が要求水準を満たさ ない	115		40	工種：電気設備工事 部位：高圧配電盤等 変圧器方式変更に伴う変圧器の高効 率化による環境性能の向上。	×	業務継続性が要求水準を満たさ ない	9	
	41	工種：電気設備 部位：執務室コンセント容量 執務室コンセント容量の見直しによ るインシャルコストの削減	×	柔軟性・効率性及び利便性・機 能性が要求水準を満たさない	16		42	工種：電気設備工事 部位：非常用発電設備 燃料消費量が少ない発電機方式に変 更することで、非常時の必要燃料の 削減が可能。	×	利便性・機能性が要求水準を満 たさない	45	
	42	工種：電気設備 部位：配線仕様 エコケーブルを通常ケーブルに変更	×	省エネ性が要求水準を満たさな い	54		-	-	-	-	-	
外構	25	工種：外構工事 部位：来庁者用駐車場 来庁者用駐車場を活用したオンサイ ト貯留による地下貯留槽の削減	×	利便性・機能性、業務継続性が 要求水準書を満たさない	29		-	-	-	-	-	
	49-1	工種：解体 部位：既存杭 既存建屋解体の中で新築計画の基 礎・杭に干渉しない既存杭につい て、将来活用地を含めて残置するこ とでコスト削減・工期短縮	×	省エネ性が要求水準を満たさな い	180		16	工種：解体工事 部位：既存建物 杭引き抜きを中止し工期短縮と地盤 液状化の防止	×	省エネ性が要求水準を満たさな い	149	
	49-2	工種：解体 部位：既存杭 既存建屋解体の中で新築計画の基 礎・杭に干渉しない部分と将来活用 地範囲以外の既存杭を、残置するこ とによるコスト削減・工期短縮	×	省エネ性が要求水準を満たさな い	150		22	工種：外構工事 部位：外構雨水貯留槽 埋設外構雨水貯留槽を、さくら広場 から旧市庁舎の範囲に位置変更し、 地下解体埋め戻し時に貯留槽を設置 することで貯留槽設置地盤の性能を 向上。	○	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たす	44	

VE提案採否表（提案者 1）														資料 3－1
※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。														
番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				（単位：千円）		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャルコスト	ランニングコスト（1年当り）	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
1	89	躯体工事 他 構造架構、高層棟内外装 他	RC外殻フレームのハイブリッド架構によるイニシャルコストの縮減と執務室有効面積の増大	450,000	1,200	○	－	－	－	○	－	○	柔軟性・効率性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす 【部分採用】 ○No1の提案の内以下は採用しない。 ・南西面アルミサッシの深い抱き（凹形状）の中止 ・遮光アルミフィンの中止 ・簡易エアフロー方式の採用 ・窓下の造作棚の中止	
2		躯体工事、設備工事 執務室床スラブ、天井	執務室床版の「合成スラブ化」と「設備サービス方向変更」に伴うイニシャルコストの削減と間仕切対応室（局長室・会議室）の空調方式の合理化によるレイアウト自由度の増大	500,000	1,631	○	○	－	－	○	－	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性及び保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	意匠的に大きく変わると思う（以下の意匠変更を伴う提案も同様）。基本設計を尊重した意匠性の意味を考えておく必要がある。また、不公平にならないよう、採用の考え方を統一する必要がある。なお、基本設計者の意見を聞かなくて契約的に問題ないのか。
3		躯体工事 まちかど広場大庇ポスト柱	まちかど広場大庇ポスト柱中止に伴うイニシャルコストの縮減と広場の使い勝手の向上	20,000	373	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たす	
4		土工事、躯体工事 基礎、地下水槽	基礎のマットスラブ化による根入れ深さ低減に伴うイニシャルコスト及び工期の縮減	80,000	－	－	－	○	○	－	－	○	業務継続性、省エネ性が要求水準を満たす	

VE提案採否表（提案者 1）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性			
5-1	5-2 47	外 部 仕 上 工 事、空調換気 設備工 北西外装、空 調室外機	空調設備システムの見直しに伴うイニシャル及びランニングコストの削減（天井カセット型本体） ※本VE 提案05-1が採択された場合には、VE番号05-2は、採択することができません。	150,000	25,686	—	—	—	—	—	—	×	番号47-1を採用する	
5-2	5-1 48	外 部 仕 上 工 事、空調換気 設備工 北西外装、空 調室外機	空調設備システムの見直しに伴うイニシャル及びランニングコストの削減（天井隠ぺい型） ※本VE 提案05-2が採択された場合には、VE番号05-1は、採択することができません。	150,000	21,448	—	—	—	—	—	—	×	番号47-1を採用する	
6		躯体工事、外 部仕上工事、 内 部 仕 上 工 事、電気設備 工事空調換気 設備工事 2階、11階、R 階	設備機器の外部化による建物高さ削減に伴うイニシャル及びランニングコストの削減	115,000	1,050	—	—	×	—	—	—	×	業務継続性が要求水準を満たさない	
7		躯体工事、外 部仕上工事、 内部仕上工事 1階、3～10階 階高さ	階高の削減による建物高さ削減に伴うイニシャル及びランニングコストの削減	16,000	—	—	×	—	—	—	—	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない	

VE提案採否表（提案者 1）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャルコスト	ランニングコスト（1年当り）	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
8	1	外部仕上り工事、外部建具工事 南西、北西面高層棟外装、建具	高層棟外装形状の合理化によるイニシャルコストの削減と執務室有効面積の増大 ※VE番号01 が採択された場合には、本VE提案08は、01に含まれているので、採択する必要はありません。	23,000	1,924	－	－	－	－	－	－	×	番号1を採用する	
9	1	外部仕上り工事、建具工事 高層棟北東面外装、建具	高層棟3～10階北東ガラルの見直しに伴うイニシャルコストの削減 ※VE番号01 が採択された場合には、本VE提案09は、01に含まれているので、採択する必要はありません。	80,000	－	－	－	－	－	－	－	×	番号1で部分採用する	
10		外部仕上り工事、建具工事 高層棟北東面外装、建具	高層棟3～10階開口部のユニットサッシによる標準化に伴うイニシャルコストの削減	50,000	5,018	－	－	×	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性及び業務継続性が要求水準を満たさない	
11		内部建具工事 高層棟1-10階段室1.2間仕切壁	高層棟コア周り耐火ガラスの見直しに伴うイニシャルコストの削減	3,000	▲ 51	－	○	○	－	－	－	○	利便性・機能性及び業務継続性が要求水準を満たす	
12-1	12-2	内部仕上り工事 廊下、マルチゾーン、外壁 際下り天井	アルミルーバー天井の見直しに伴うイニシャルコストの削減及び安全性の向上 ※本VE 提案 12-1が採択された場合には、VE番号12-2は、採択することができません。	136,000	1,216	－	－	○	－	－	○	○	意匠性、業務継続性が要求水準を満たす	

VE提案採否表（提案者１）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				（単位：千円）		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャルコスト	ランニングコスト（1年当り）	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
12-2	12-1	内部仕上工事 廊下、マルチゾーン、外壁 際下り天井	アルミルーバー天井の見直しに伴うイニシャルコストの削減及び安全性の向上」 ※本VE 提案 12-2が採択された場合には、VE番号12-1は、採択することができません。	152,000	1,216	－	－	－	－	－	－	×	番号12-1を採用する	
13		外部仕上工事 壁面緑化システム	壁面緑化システムの合理化に伴うイニシャル、ランニングコストの縮減及び安全性の確保	70,000	2,826	－	－	－	－	○	－	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
14-1	14-2	外 部 仕 上 工 事、建具工事 北東、南西面 建具	「延焼の恐れのある部分」の中止に伴うイニシャルコストの縮減（別棟建物の1棟化） ※本VE 提案14-1が採択された場合には、VE番号14-2は、採択することができません。	31,000	999	－	○	○	－	－	－	○	業務継続性、利便性・機能性が要求水準を満たす	
14-2	14-1	外 部 仕 上 工 事、外部建具工事 高層棟外装、 建具工事、外 構屋根工事	「延焼の恐れのある部分」の中止に伴うイニシャルコストの縮減（別棟建物屋根の中止） ※本VE 提案14-2が採択された場合には、VE番号14-1は、採択することができません。	31,000	2,421	－	－	－	－	－	－	×	番号14-1を採用する	
15-1	15-2	外部仕上工事 低層棟アルミ フィン	木調アルミフィンの固定方法の合理化に伴うイニシャルコストの縮減とメンテナンスの容易化 ※本VE 提案15-1が採択された場合には、VE番号15-2は、採択することができません。	7,000	481	－	－	－	－	○	－	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	パースを見るとイメージが変わっている。基本設計者の意見は聞かないのか。委員会で他の先生の意見を聞きたい。

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性			
15-2	15-1	外部仕上工事 低層棟木調アルミフィン	アルミフィンの固定方法の合理化に伴うイニシャルコストの縮減とメンテナンスの容易化 ※本VE 提案15-2が採択された場合には、VE番号15-1は、採択することができません。	16,000	1,159	－	－	－	－	－	－	×	番号15-1を採用する	
16-1	16-2	内部仕上工事 内部不燃木仕上	不燃木材の仕様変更に伴うイニシャルコストの削減とメンテナンスの容易化（木調塩ビシート貼り） ※本VE 提案16-1が採択された場合には、VE番号16-2は、採択することができません。	70,000	3,527	－	－	－	－	○	○	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす 【部分採用】 各階執務ゾーン、マルチゾーン及び窓口ゾーンに限り採用	
16-2	16-1	内部仕上工事 内部不燃木仕上	不燃木材の仕様変更に伴うイニシャルコストの削減とメンテナンスの容易化（一部ボード塗装仕上げ） ※本VE 提案16-2が採択された場合には、VE番号16-1は、採択することができません。	99,500	9,579	－	－	－	－	－	－	×	番号16-1を採用する	

VE提案採否表（提案者１）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性			
17		内部仕上工事 天 井 不 燃 木 ルーバー	不燃木材の仕様変更に伴う イニシャルコストの削減とメン テナンスの容易化（アル ミルーバー木調フィルム 貼り）	187,000	9,993	－	－	－	－	○	○	○	保全性・メンテナンス 性、意匠性が要求水準 を満たす	
18		外部仕上工事 軒天上天然木 ルーバー	天然木材の仕様変更に伴う イニシャルコストの削減とメン テナンスの容易化	41,000	9,321	－	－	－	－	○	○	○	保全性・メンテナンス 性、意匠性が要求水準 を満たす	
19-1	19-2 19-3	外部仕上工事 高 層 棟 外 装 木 調 アル ミ ルーバー	高層棟1～2階木調アルミ ルーバーの仕様変更に伴 うイニシャルコストの削減とメン テナンスの容易化 ※本VE提案 19-1が採択さ れた場合には、VE番号19- 2及び19-3は、採択するこ とができません。	15,000	1,045	－	－	－	－	○	○	○	保全性・メンテナンス 性、意匠性が要求水準 を満たす	
19-2	19-1 19-3	外部仕上工事 高 層 棟 外 装 木 調 アル ミ ルーバー	高層棟1～2階木調アルミ ルーバーの仕様変更に伴 うイニシャルコストの削減とメン テナンスの容易化 ※本VE提案 19-2が採択さ れた場合には、VE番号19- 1及び19-3は、採択するこ とができません。	40,000	2,305	－	－	－	－	－	－	×	番号19-1を採用する	

VE提案採否表（提案者 1）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャルコスト	ランニングコスト（1年当り）	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
19-3	19-1 19-2	外部仕上工事 高層棟外装 木調アルミ ルーバー	高層棟1～2階木調アルミルーバーの仕様変更に伴うイニシャルコストの縮減とメンテナンスの容易化 ※本VE提案 19-3が採択された場合には、VE番号19-1及び19-2は、採択することができません。	42,000	2,418	—	—	—	—	—	—	×	番号19-1を採用する	
20		外部仕上工事、金属工事 屋上パラペット 笠木	高層棟屋上パラペット笠木中止に伴うイニシャルコストの縮減	7,000	18	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
21		外部仕上工事、外部建具工事 高層棟R階外装建具	高層棟11階アルミサッシ中止に伴うイニシャルコストの削減	51,000	1,471	—	—	—	—	○	○	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす	
22		外部仕上工事、外部建具工事 高層棟階段室上部トップライト	高層棟R階トップライト仕様変更に伴うイニシャルコストの縮減と環境性能の向上	3,000	63	—	—	—	×	—	—	×	省エネ性が要求水準を満たさない	提案を採用しても重力換気の効果は変わらない。光環境は劣ると思われる。階段最上部の温度がかなり上がることが懸念されるのは提案者の主張のとおりだと思われる。

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャルコスト	ランニングコスト（1年当り）	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
23		外部仕上工事、外部建具工事 低層棟 議場カーテンウォール	低層棟 議場カーテンウォールの仕様変更に伴うイニシャルコストの縮減と環境性能の向上	23,000	－	－	×	－	－	－	×	×	利便性・機能性、意匠性が要求水準を満たさない	南東面は遮光ブラインドを常に下ろしていることが想定されるので、提案を採用し採光を遮ってもよいのではないか。北西面は直射光が入る期間が限られるので窓のままでもよい。
24		外部仕上工事、金属工事 手摺、外部下地金物	外部金物の溶融亜鉛部分のリン酸処理中止に伴うイニシャルコストの縮減	13,000	－	－	－	－	－	○	×	×	意匠性が要求水準を満たさない	
25		外構工事 来庁者用駐車場	来庁者用駐車場を活用したオンサイト貯留による地下貯留槽の削減	28,700	100	－	×	×	－	－	－	×	利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たさない	
26		構造 液状化対策および杭基礎	液状化対策に格子状深層混合処理工法を採用し、杭及び山留のイニシャルコストを縮減	37,000	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たす	

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性			
27	1	構造 1階梁	1階梁を鉄骨梁とし柱梁仕口部を当社保有技術である「CFT仕口柱脚」とすることで、躯体イニシャルコストを削減	89,000	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たす (番号 1 に伴い採用)	
28		構造 鉄骨大梁	鉄骨大梁に電炉材を採用して鉄骨単価を低減し、躯体イニシャルコストを削減	24,000	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たさない	
29		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁の設計用積載荷重を小梁用積載荷重にて設定し鉄骨小梁断面を合理化することで、躯体のイニシャルコストを削減	7,000	－	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
30		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁を合成梁として設計し部材断面を合理化することで、躯体のイニシャルコストを縮減	54,000	－	－	－	－	－	○	－	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
31		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁にJIS規格H形鋼の裏サイズを使用し部材断面を合理化することで、躯体のイニシャルコストを削減	17,000	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たす	
32		構造 鉄骨梁の貫通孔補強	鉄骨梁の貫通孔補強箇所を低減することで、躯体のイニシャルコストを削減	23,000	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たす	
33		構造 鉄骨梁の横補剛材	鉄骨梁の横補剛材を取りやめにより躯体のイニシャルコストを削減	2,000	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たす	
34		構造 鉄骨製作工場の選定	鉄骨製作工場の選択を多様化し、鉄骨製作単価を低減することで、躯体のイニシャルコストを削減	23,000	－	－	－	×	－	－	－	×	業務継続性が要求水準を満たさない	

VE提案採否表（提案者 1）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性			
35		構造 地上階のコン クリート材料	地上階のコンクリートに 軽量コンクリートを採用 することで、躯体のイニシャル コストを削減	23,000	－	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス 性が要求水準を満たさ ない	
36		構造 鉄骨柱梁仕口	鉄骨柱梁仕口ディテール をノンブラケットとし、 鉄骨製作単価を低減し、 躯体のイニシャルコストを削減	8,000	－	－	－	－	－	－	－	×	番号1を採用する	
37		構造 ロングスパン 鉄骨大梁	ロングスパン鉄骨大梁の 断面を端部と中央で切り 替え、中央部の部材断面 を合理化し鉄骨単価を低 減することで、躯体のイ ニシャルコストを削減	14,000	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準 を満たす	
38		構造 ロングスパン 鉄骨大梁	ロングスパン鉄骨大梁の 中央部の断面にSM490A材 を適用することで、鉄骨 単価を低減し、躯体のイ ニシャルコストを削減	9,000	－	－	－	×	－	－	－	×	業務継続性が要求水準 を満たさない	
39		構造 鉄骨大梁	鉄骨大梁の部材にロールH 形鋼を採用し、鉄骨材料 単価を低減することで、 躯体のイニシャルコストを削減	10,000	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準 を満たす	

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性			
40		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁にSS400材を使用し鉄骨単価を低減し、躯体イニシャルコストを縮減	4,000	－	－	－	×	－	－	－	×	業務継続性が要求水準を満たさない	
41		電気設備 執務室コンセント容量	執務室コンセント容量の見直しによるイニシャルコストの削減	16,000	939	×	×	－	－	－	－	×	柔軟性・効率性及び利便性・機能性が要求水準を満たさない	民間の建物の平均は10VA/m2程度であり、30VA/m2でも十分ではないか。
42		電気設備 配線仕様	エコケーブルを通常ケーブルに変更	54,000	2,466	－	－	－	×	－	－	×	省エネ性が要求水準を満たさない	
43-1	43-2	電気設備 執務室照明	照明器具種類と台数の見直しによるイニシャルコストの縮減 ※本VE 提案43-1が採択された場合には、VE番号43-2は、採択することができません。	34,000	3,025	－	－	－	－	－	－	×	番号43-2を採用する	雰囲気が変わるのではないか。 内観イメージが変わるのではないか。

VE提案採否表（提案者 1）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会	
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性				
43-2	43-1	電気設備 執務室照明	明器具種類と台数の見直しによるインシャルコストの削減 ※本VE 提案43-2が採択された場合には、VE番号43-1は、採択することができません。	47,000	5,082	—	○	—	—	○	—	○	利便性・機能性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
44		映像音響設備 プロジェクト仕様	映像音響設備の仕様変更	8,000	2,287	—	○	—	—	○	—	○	利便性・機能性及び保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
45		衛生設備工事 消火設備	放水型スプリンクラーの設置範囲を縮小することによるインシャルコストの削減	45,000	2,945	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
46		衛生設備工事 衛生設備	原設計の各階MWC、WWC、HWCを、ユニットイレとすることでインシャルコストを削減	6,500	5,052	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		

VE提案採否表（提案者 1）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性			
47-1	5-1 47-2	空調設備工事 空調設備	中央熱源空調の個別熱源化及びメーカー限定品の汎用品化による省エネ運用性向上とイニシャルコストの削減 ※VE番号05-1が採択された場合には、本VE提案47-1は、05-1に含まれているので、採択する必要はありません。 ※VE番号05-1が採択されず、かつ本VE提案47-1が採択された場合には、VE番号47-2は、採択することができません。	157,000	21,038	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
47-2	5-1 47-1	空調設備工事 空調設備	中央熱源空調の個別熱源化及びメーカー限定品の汎用品化による省エネ運用性向上とイニシャルコストの削減 ※VE番号05-2が採択された場合には、本VE提案47-2は、05-2に含まれているので、採択する必要はありません。 ※VE番号05-2が採択されず、かつ本VE提案47-2が採択された場合には、VE番号47-1は、採択することができません。	157,000	16,796	—	—	—	—	—	—	×	番号47-1を採用する	
48		空調設備工事 空調設備	厨房換気の外気処理用パッケージ型空調機中止による省エネルギー化とイニシャルコストの削減	14,000	1,742	—	—	—	○	—	—	○	省エネ性が要求水準を満たす	
49-1	49-2	解体 既存杭	既存建屋解体の中で新築計画の基礎・杭に干渉しない既存杭について、将来活用地を含めて残置することでコスト削減・工期短縮	180,000	—	—	—	—	×	—	—	×	省エネ性が要求水準を満たさない	廃棄物抑制(杭処分)・地盤の安定性・経済性の観点から既存杭を残置する方法も考えられるのではないかな。

VE提案採否表（提案者 1）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				（単位：千円）		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャル コスト	ランニング コスト （1年当り）	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性			
49-2	49-1	解体 既存杭	既存建屋解体の中で新築計画の基礎・杭に干渉しない部分と将来活用地範囲以外の既存杭を、残置することによるコスト削減・工期短縮	150,000	－	－	－	－	×	－	－	×	省エネ性が要求水準を満たさない	
集計				3,912,700	169,810									
採用した提案の集計				2,208,500	72,178									

採否＝× 30
採否＝○ 29

VE提案採否表（提案者 2）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位：千円)		事務局採否案								検討委員会	
						品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
1		建築工事 建物全体	【構造フレームのRC化】 RC化によるプラン自由度及び居住性の向上。	1, 973, 400	134	○	○	○	－	－	－	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性及び業務継続性が要求水準を満たす	R C造にして柱を飛ばす場合、柱サイズが大きくなると思う。一般的にR C造にすると柱が太くなる。	
2		建築工事 低層棟X4～ X10間	【構造フレームのRC化】 RC化に加え低層棟の柱スパンを7200mmから10800mmに変更し、平面プランの自由度を向上。（S造でも採用可）	53, 400	3	○	○	－	－	－	－	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性が要求水準を満たす	柱スパンを変えると平面プランで壁との取り合いに影響が出ないか。 重量床衝撃音に留意が必要。	
3		空調設備工事 建物全体	【全館避難安全検証法の採用】 全館避難安全検証法の採用により機械排煙と防煙区画を中止し、執務室の開放性向上。	58, 700	272	×	－	－	－	－	－	×	柔軟性・効率性が要求水準を満たさない		
4	12 32	空調設備工事 建物全体 3～7階	【全館避難安全検証法の採用】 ルートCの採用をふまえ排煙ダクトを中止、コアンダ空調+ボイドスラブとし階高を削減。 ※同時採用不可関連番号12, 32	869, 200	5, 629	－	－	－	－	－	－	×	番号32を採用する		

VE提案採否表（提案者 2）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
5		建築工事 空調設備工事 高層棟建物全体	【環境性能の向上】 高層棟横連窓及びフルハイトサッシ高さの削減により空調負荷を低減。	7,000	1,469	－	○	－	○	－	○	○	意匠性、利便性・機能性、省エネ性が要求水準を満たす	サッシ高さの変更により外観の意匠性が大きく変わる。
6		空調設備工事 ダクト設備	【環境性能の向上】 本会議場の空調吸込口について、7階天井付近から5階天井レベルへ設置高さを変更する。効率的な居住域の置換空調方式とするとともに、レタンダクト長さの削減を図る。	4,000	31	－	－	－	○	－	－	○	省エネ性が要求水準を満たさない	
7		空調設備工事 空調設備 自動制御設備	【環境性能の向上】 南西側の一部個室の空調設備機器について、熱回収による省エネルギー効果とイニシャルコスト低減のため、ウォールスルーユニットからPAC方式（冷暖フリー型）に変更。	31,700	3,905	－	－	－	－	○	－	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
8		建築工事 建物全体、杭 種の変更	【地下構造部材の見直し】 杭頭を剛接合から半剛接合に変更することで応力を低減し、鋼管巻きを中止することで、コストの合理化と杭の安全性を向上させる。	180,600	－	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たす	
9		建築工事 建物全体基礎 形式の変更	【地下構造部材の見直し】 埋め戻し個所をマットスラブに変更し、根切り底を浅くすることで、山留・土工事を削減しコスト低減と工期短縮を図る。	140,500	－	－	－	○	○	－	－	○	業務継続性、省エネ性が要求水準を満たす	

VE提案採否表（提案者 2）

資料 3－2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位：千円)		事務局採否案								検討委員会	
						品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
10		建築工事 免震装置の単純化	【地下構造部材の見直し】 免震装置を6種類から2種類へ減らし、耐震安全性能を確保しながらコスト低減と施工を合理化。	120,600	-	－	－	○	－	－	－	○	業務継続性が要求水準を満たす		
11		建築工事 高層棟Xb－Xc間	【マルチゾーンの見直し】 マルチゾーンの天井ルーバーをシステムグリッド天井に変更することで将来の間仕切変更対応を容易にする。	200,000	1,557	○	－	－	－	－	－	○	柔軟性・効率性が要求水準を満たす		
12	4	建築工事 高層棟3～11F	【マルチゾーンの見直し】 OAフロアH300の範囲を部分的にH100とすることで、コストを合理化。 ※同時採用不可関連番号4	5,500	-	×	－	－	－	－	－	×	柔軟性・効率性が要求水準を満たさない	レイアウト変更範囲を予め示すことができるならば採用できるだろう。	
13		外構工事 外構さくら広場、公用車庫寄せ	基本設計図にある植栽12本の移植を中止し、新植することで、枯死のリスクを回避。	5,000	-	－	－	－	－	－	×	×	意匠性が要求水準を満たさない		
14	同時採用不可 関連番号4 15	建築工事、電気設備工事 高層棟3～10F (執務室他)	フルプレキャスト床版をQLデッキ+システム天井に変更し、間仕切壁のフレキシビリティを向上。	715,200	1,418	○	○	○	－	－	－	○	業務継続性、利便性・機能性、柔軟性・効率性が要求水準を満たす		

VE提案採否表（提案者 2）

資料 3－2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連 番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会	
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャル コスト	ランニング コスト (1年当り)	柔軟性・ 効率性	利便性・ 機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メン テナンス性	意匠性				
15	4 14	建築工事 高層棟4～10F 床	フルプレキャスト床版の曲 面形状を直線形状にすること で品質と施工性を向上。 ※同時採用不可関連番号 4, 14	12, 000	－	－	－	－	－	－	－	×	番号14を採用する		
16		解体工事 既存建物	杭引き抜きを中止し工期短 縮と地盤液状化の防止。	148, 600	－	－	－	－	×	－	－	×	省エネ性が要求水準を満 たさない		
17		建築工事 各階執務ゾー ン	スチールパーティション＋ 不燃木貼を木目調ダイノック シート貼とし安定した品 質を確保。	80, 200	207	－	－	－	－	○	○	○	意匠性、保全性・メンテ ナンス性が要求水準を満 たす		
18		建築工事 高層棟Xb－Xc 間	地産材使用のカウンターを 木目調ダイノックシート貼 カウンターとすることで、 安定した品質を確保。	23, 700	23	－	－	－	－	○	○	○	意匠性、保全性・メンテ ナンス性が要求水準を満 たす		
19		建築工事 各所内部仕上	不燃木パネルと不燃木ルー バーをアルミパネル及びアル ミルーバー+木目調ダイ ノックシート貼とすること で安定した品質を確保。	396, 500	489	－	－	－	－	○	○	○	【部分採用】 壁は各階執務ゾーン、マ ルチゾーン及び窓口ゾー ンに限り採用 天井は提案内容で採用		

VE提案採否表（提案者 2）

資料 3－2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会	
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
20		建築工事 各所内部仕上 (2階市民ヴォイド以外)	不燃木パネルと不燃木ルーバーをアルミパネル及びアルミルーバー+木目調ダイノックシート貼とすることで安定した品質を確保。	109,400	147	—	—	—	—	—	—	×	番号19を採用する		
21		建築工事 モノレール連絡橋床	再生木デッキをコンクリート下地大判タイル貼とすることで床耐久性を向上。	1,000	240	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
22		外構工事 外構雨水貯留槽	埋設外構雨水貯留槽を、さくら広場から旧市庁舎の範囲に位置変更し、地下解体埋め戻し時に貯留槽を設置することで貯留槽設置地盤の性能を向上。	44,100	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
23		建築工事 低層部屋上庭園	屋上庭園の高木を中止して、すべて低木+地被類とすることで強風時の倒木リスク低減と清掃メンテナンス性を向上。	1,000	70	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
24		建築工事 外装開口部	既存庁舎側の開口部で延焼ラインにかかっている箇所の窓開口を中止し、清掃手間を軽減。 (機能上必要がない箇所の窓開口を中止)	46,300	463	—	×	—	—	—	×	×	機能性・利便性及び意匠性が要求水準を満たさない		

VE提案採否表（提案者 2）

資料 3－2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会	
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
25		建築工事 建具枠	建具のつぶし枠及びFB枠を一般的な曲げ枠形状に変更し、枠の強度を確保。	3,000	2,033	－	－	－	－	－	×	×	意匠性が要求水準を満たさない		
26		建築工事 建具金物	ドアクローザーをコンシールドタイプから一般的な露出タイプに変更し、メンテナンス性を向上。	2,000	－	－	－	－	－	－	×	×	意匠性が要求水準を満たさない		
27	3	建築工事 1～10階 階段室 耐火ガラス建具	階段室を耐火ガラス建具から防火防煙シャッターに変更することで空間の開放性を向上。 ※番号3と一部重複	61,800	22	－	○	○	－	－	－	○	利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たす		
28		建築工事 情報ステーション、カフェ、イベントスペース、エントランスロビー	床吹出空調ではない範囲の0Aフロア内の防塵塗装の中止による施工性の向上。	1,000	－	－	○	－	－	○	－	○	利便性・機能性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
29		建築工事 4F以上床断熱材	床吹出空調範囲の断熱材の中止。(3階部分は除く)	30,500	－	－	－	－	×	－	－	×	省エネ性が要求水準を満たさない	壁際から1500程度の範囲を断熱することで有効な場合もある。	
30		建築工事 縁側テラス	ポリマーセメント系塗膜防水に変更し、メンテナンス性を向上。	4,000	45	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない		
31		建築工事 モノレール連絡通路	ポリマーセメント系塗膜防水に変更し、メンテナンス性を向上。	3,000	45	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない		

VE提案採否表（提案者２）

資料３－２

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会	
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
32	4	建築工事 外装、内装、 構造躯体	床下空調方式はそのままに OAフロアH300からH200に変更し 階高を100削減、OAフロアのがたつきを軽減。 ※同時採用不可関連番号4	37,200	275	－	○	－	－	－	－	○	利便性・機能性が要求水準を満たす		
33		建築工事 延焼の恐れのある部分の外壁開口部（北東面）	バイク置場・駐輪場の屋根を建物本体と一体とし、同一建物とすることで延焼ラインと防火設備を中止し屋根面積を拡大。	19,800	－	－	○	○	－	－	－	○	業務継続性、利便性・機能性が要求水準を満たす		
34		建築工事 北西面3～11F PC版	PC版上部水切りFBを水切り目地に変更し部材数を削減、施工性向上。	10,100	86	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	提案の方がメンテナンス性が向上するのではないかな。	
35		建築工事 各階 MWC、 WWC、HWC 巾木	各階トイレのSUS巾木をソフト巾木に変更し、壁デザインをシンプル化。	10,500	－	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない		
36		建築工事 低層棟屋上 (7Fレベル) 笠木	屋上笠木をスチール溶融亜鉛めっきリン酸処理からアルミ既製品に変更し、メンテナンス性向上。	1,000	－	－	－	－	－	○	－	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
37		建築工事 壁面緑化手摺	SUS316をSUS304又は溶融亜鉛めっきリン酸処理に変更し、コストを低減。	44,000	－	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない		
38		建築工事 1,2階部外部 天井ルーバー	1,2階外部天井ルーバー部の防鳥ネットを中止し、メンテナンス性を向上。	30,300	135	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない		

VE提案採否表（提案者２）

資料 3－2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位：千円)		事務局採否案								検討委員会	
						品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
39		電気設備工事 配線仕様	使用ケーブルをエコケーブルから一般ケーブルへ変更し、施工性を向上。	6,700	－	－	－	－	×	－	－	×	省エネ性が要求水準を満たさない		
40		電気設備工事 高圧配電盤等	変圧器方式変更に伴う変圧器の高効率化による環境性能の向上。	9,200	59	－	－	×	－	－	－	×	業務継続性が要求水準を満たさない		
41		電気設備工事 受電分岐盤・遮断器等	受電分岐盤の進相コンデンサ一次側遮断器等の機器構成を変更し、メンテナンス性を向上。	800	104	－	－	－	－	○	－	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
42		電気設備工事 非常用発電設備	燃料消費量が少ない発電機方式に変更することで、非常時の必要燃料の削減が可能。	45,400	1,052	－	×	－	－	－	－	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない		
43		電気設備工事 コンセント分岐	OAタップを別途工事し家具工事にてOAタップを設置することで、必要台数の把握が同時に可能となり、無駄なOAタップの設置を削減可能。	10,200	－	－	－	－	－	－	－	×	別工事化の提案は、建物の品質・性能を改善する提案ではない		
44		空調設備工事 自動制御設備	自然換気システムを中止し室内の塩害を抑制。	1,700	871	－	－	－	×	－	－	×	省エネ性が要求水準を満たさない	費用対効果は低いものの、千葉市が省エネ対策に取り組む姿勢を示すことにはなる。	

VE提案採否表（提案者２）

資料３－２

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会	
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト（1年当り）	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
45		空調設備工事 ダクト設備 自動制御設備	ナイトページ制御を中止し室内の塩害を抑制。	21,800	349	—	—	—	×	—	—	×	省エネ性が要求水準を満たさない		
46	47	空調設備工事 熱源設備 空調設備 自動制御設備	ファンコイルユニット（FCU）・ヒートポンプ付きファンコイルユニット（HPFCU）をPAC方式へ変更し、同等の個別制御性を維持しつつ水損事故リスクを低減。 ※同時採用不可関連番号47	42,400	613	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
47	46	空調設備工事 熱源設備 自動制御設備	インバーターボ冷凍機1台を空冷特専チラーへ変更しBCP性を向上。 ※同時採用不可関連番号46	8,100	1,318	—	—	—	—	—	—	×	番号46を採用する		
48	50	空調設備工事 空調設備 ダクト設備 自動制御設備	1階イベントスペース等の空調方式を「冷温水＋空気式床放射冷暖房システム」から「温水床暖房＋一般空調冷房システム」に変更し、床結露による転倒リスクを軽減。 ※同時採用不可関連番号50	10,800	—	—	×	—	×	—	—	×	利便性・機能性、省エネ性が要求水準を満たさない		
49		空調設備工事 空調配管設備	加湿給水管の材質を変更し雑用水管とのクロスコネクションを防止。	1,000	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
50	48	空調設備工事 空調設備	1階イベントスペース等の冷温水＋空気式床放射冷暖房システムを「鋼製床式」から「コンクリート埋設式」に変更しコストを合理化。 ※同時採用不可関連番号48	12,000	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	コンクリート埋設式の方が空気の流れが悪くならないか。配管更新時のメンテナンス性についてどう考えているのか。	

VE提案採否表（提案者２）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位：千円)		事務局採否案								検討委員会	
						品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
51		給排水設備工事 給湯設備	給湯管の材質を変更し長寿命化かつ漏水リスクを低減。	1,100	－	－	－	－	－	○	－	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
52		給排水設備工事 消火設備	1階イベントスペース・5階本会議場の天井高を10m未満として放水型スプリンクラー設備を一般湿式スプリンクラー設備に変更しコストを合理化。	67,300	382	－	－	－	－	○	－	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
53		給排水設備工事 給水設備	上水・雑用水系統の塩素滅菌装置を中止しコストを削減。	2,100	166	－	×	－	－	－	－	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない		
54		建築工事 1階風除室2,4	オートドアを両開き框扉に変更し、ランニングコストを削減。	2,000	200	－	×	－	－	－	－	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない		
55		建築工事 2階北側外部扉	2階北側にある外部扉を中止しランニングコストを低減。	1,000	17	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない		
56		建築工事 7階屋上テラス	ウッドデッキをスタンプコンクリートに変更し耐久性を向上。（長寿命化）	6,000	－	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない		
57		建築工事 外構	植生ブロックの芝をタマリユウに変更し、ランニングコストを低減。	▲ 4,000	176	－	－	－	－	×	－	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない		

VE提案採否表（提案者２）

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果		事務局採否案								検討委員会	
				(単位：千円)		品質・性能（○：要求水準を満たす、×：要求水準を満たさない、－：判断対象外）						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
58		建築工事 内部床仕上	長尺塩ビシートA, Bを長尺塩ビシートCに変更しランニングコストを低減。	▲ 1,600	2,422	－	－	－	－	－	－	×	現時点で床清掃を不要とする範囲は判断しない		
59		電気設備工事 空調設備工事 衛生設備工事 受変電設備、 発電機設備、 太陽光発電設備、 熱源機器設備、 空調機器設備、 給水設備、 給湯設備	初期投資“ゼロ”の「設備機器サービス」の提案。	900,000	▲ 846,100 15年	－	－	－	－	－	－	×	別工事化の提案は、建物の品質・性能を改善する提案ではないと判断する		
集計				6,629,800	▲ 819,673										
採用した提案の集計				4,218,300	10,942										
採否＝× 32 採否＝○ 27															

事業者への確認回答一覧

提案者 番号	VE 番号	関連 番号	確認内容	回答																																			
1	1		番号35,37,38は、番号1と関連しない単独で実施可能な提案でしょうか。	番号35,37,38は原案である鉄骨造架構、VE案であるハイブリッド架構のいずれの架構形式に対しても、適用できるVE提案になります。																																			
1	4		雨水貯留槽を免震層内に設置した場合、メンテナンス性、更新性に影響はないでしょうか。 (例えば雨水貯留槽がオーバーフローした場合等)	屋上雨水排水系統については、まず免震ピット内の雨水貯留槽に貯留され、そのオーバーフローは免震ピット下部の雨水抑制槽に直接配管接続し、排水する計画としています。従って、免震ピットにオーバーフローする計画にはしていません。さらに、雨水抑制槽が万一滴水になるような場合には、原案同様ナイフゲートバルブが雨水排水系統を自動遮断し、公共下水道へ雨水を放流する計画としております。 沈砂槽清掃や雨水貯留槽のポンプメンテナンスについては、水槽上部に約1.5mの点検クリアランスを設け、点検口を適正配置することに対応しております。 免震装置の交換については、貯留槽脇に幅2m程度の交換用ルートを設け、対応可能な計画としております。																																			
1	12-2		様式13号-2 「4.VE提案の効果(1)コスト削減効果」の(A)列、(B)列、(A)-(B)列のランニングコスト計と内訳の金額が一致しません。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th><th>(A) 基本設計</th><th>(B) VE提案</th><th>(A)-(B) 効果</th><th>算出根拠</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イニシャルコスト</td><td>195,800</td><td>43,800</td><td>152,000</td><td></td></tr> <tr> <td>ランニングコスト計</td><td>5,194 52,149</td><td>6,456 51,268</td><td>1,262 881</td><td>30年換算</td></tr> <tr> <td>修繕費(定期部品交換)</td><td>52,149</td><td>51,268</td><td>881</td><td>30年</td></tr> <tr> <td>維持管理費(点検費等)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>光熱水費</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>合計</td><td>200,994 247,949</td><td>50,256 95,068</td><td>150,738 152,881</td><td></td></tr> </tbody> </table>	費目	(A) 基本設計	(B) VE提案	(A)-(B) 効果	算出根拠	イニシャルコスト	195,800	43,800	152,000		ランニングコスト計	5,194 52,149	6,456 51,268	1,262 881	30年換算	修繕費(定期部品交換)	52,149	51,268	881	30年	維持管理費(点検費等)					光熱水費					合計	200,994 247,949	50,256 95,068	150,738 152,881	
費目	(A) 基本設計	(B) VE提案	(A)-(B) 効果	算出根拠																																			
イニシャルコスト	195,800	43,800	152,000																																				
ランニングコスト計	5,194 52,149	6,456 51,268	1,262 881	30年換算																																			
修繕費(定期部品交換)	52,149	51,268	881	30年																																			
維持管理費(点検費等)																																							
光熱水費																																							
合計	200,994 247,949	50,256 95,068	150,738 152,881																																				
1	48		様式13号-2 「4.VE提案の効果(1)コスト削減効果」の(B)列、(A)-(B)列のランニングコスト計と内訳の金額が一致しません。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th><th>(A) 基本設計</th><th>(B) VE提案</th><th>(A)-(B) 効果</th><th>算出根拠</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イニシャルコスト</td><td></td><td></td><td>14,000</td><td></td></tr> <tr> <td>ランニングコスト計</td><td>77,000 83,000</td><td>24,745 18,745</td><td>52,255 64,255</td><td>30年換算</td></tr> <tr> <td>修繕費(定期部品交換)</td><td>69,590</td><td>16,585</td><td>53,005</td><td>30年</td></tr> <tr> <td>維持管理費(点検費等)</td><td>247</td><td>72</td><td>175</td><td>1年</td></tr> <tr> <td>光熱水費</td><td>200</td><td>0</td><td>200</td><td>1年●</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>77,000 83,000</td><td>24,745 18,745</td><td>66,255 78,255</td><td>※(A)(B)欄の合計については「イニシャルコスト」の値が反映されておりません</td></tr> </tbody> </table>	費目	(A) 基本設計	(B) VE提案	(A)-(B) 効果	算出根拠	イニシャルコスト			14,000		ランニングコスト計	77,000 83,000	24,745 18,745	52,255 64,255	30年換算	修繕費(定期部品交換)	69,590	16,585	53,005	30年	維持管理費(点検費等)	247	72	175	1年	光熱水費	200	0	200	1年●	合計	77,000 83,000	24,745 18,745	66,255 78,255	※(A)(B)欄の合計については「イニシャルコスト」の値が反映されておりません
費目	(A) 基本設計	(B) VE提案	(A)-(B) 効果	算出根拠																																			
イニシャルコスト			14,000																																				
ランニングコスト計	77,000 83,000	24,745 18,745	52,255 64,255	30年換算																																			
修繕費(定期部品交換)	69,590	16,585	53,005	30年																																			
維持管理費(点検費等)	247	72	175	1年																																			
光熱水費	200	0	200	1年●																																			
合計	77,000 83,000	24,745 18,745	66,255 78,255	※(A)(B)欄の合計については「イニシャルコスト」の値が反映されておりません																																			
2	2		低層棟のX方向の梁構造は、端部RC造の鉄骨造でしょうか。	全断面RCの梁です。																																			
2	8		様式13号-2 「3.要求水準書等に定める内容とVE提案との比較【VE提案】」では杭の本数が64本となっています。しかし、「4.VE提案の効果(2)その他の効果」では杭の本数が70本となっています。どちらの本数が正でしょうか。	70本が正です。																																			
2	41		様式13号-2 「4.VE提案の効果(1)コスト削減効果」のイニシャルコスト行の計算が合いません。(A)列の▲3,000,000は3,000,000の間違いでしょうか。	左記の通り間違いです。 誤「▲3,000,000」⇒正「3,000,000」となります。																																			